

やりの持ち込みについて

下記のとおり、検査に合格して持ち込みを許可されたやりは、「預り証」を発行のうえ一括借り上げとなり、参加競技者で共有できるものとする。

＜競技注意事項 10. 競技用具について＞より抜粋

競技に使用する用器具は、棒高跳用ポール以外、すべて主催者が用意したものを使用しなければならない。ただし、やりについては、通知した競技場備え付けの投てき用具リストに無いものと、1本しかないものになり、当日検査の上使用を認める。希望者は招集開始時刻30分前から招集開始時刻まで（混成競技は競技開始の60分前まで）に、TICで「投てき用具検査申請書」とともに提出すること。ただし、検査に合格した用具については、「預り証」を発行の上、一括借り上げし、参加競技者で共有できるものとする。借り上げた用具は、競技終了後にTICに返却する。

1 検査時間

第2日 8月3日（金） 男子八種競技やり投 競技開始60分前

第4日 8月5日（火） 男子やり投 予選1組 7:50～8:20
予選2組 10:10～10:40
決勝 13:50～14:20
女子七種競技やり投 競技開始60分前

第5日 8月6日（月） 女子やり投 予選1組 8:20～8:50
予選2組 10:40～11:10
決勝 14:20～14:50

2 受け渡し場所 TIC

3 手順 ①所定の時刻までに申請場所(TIC)に用具を持参する。

②申請書を記入（予め記入したものを提出するの也可）
→ 預り証を受領する。

③「検査合格」の場合 → 競技場所に出る
「不合格」の場合 → TICにて返却

④競技終了後 → TICにて預り証と引き替えに返却

※なお、借り上げたやりが破損した場合について、主催者側は一切の責任を負わない。